

おしえて！ エス デ ィ ー ジ ー ズ

SDGs



— 持続可能なまちづくりのために —

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



地球上の誰一人として取り残さない持続可能な開発目標「SDGs」。

現状からどんな改善ができるかを考え行動することを**フォアキャスト**、未来の姿(目標)を設定し、その目標実現のために逆算して行動することを**バックキャスト**といます。

SDGsは、バックキャストの発想から「2030年にあるべき世界」が目標として設定されており、この目標実現のために何をすべきかを考え行動することが私たちに求められています。



7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

すべての人々の安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する

ゴール7のターゲットは5項目あり、その中の1つに「再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる」とあります。

再生可能エネルギーには、水力や風力、バイオマス、太陽光、地熱発電などがあり、資源を再生することができ、二酸化炭素を排出しないクリーンなエネルギーといわれています。

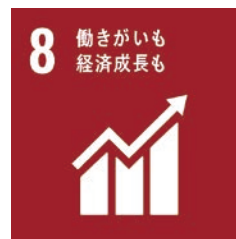
しかし日本の発電電力量に占める再生可能エネルギーの比率は約16%と低く、石油や石炭、天然ガスなどの化石エネルギーに頼っていますが、今のスピードで化石エネルギーを使い続けると、100年後には資源をほとんど使ってしまうという推測があります。

私たちにできること

- ・ 不要な照明は消す
- ・ エアコンの温度設定の上げ過ぎ・下げ過ぎに気を付ける など

町の主要な事業との位置づけ

- ・ 再生可能エネルギー対策事業 など



8 働きがいも 経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長およびすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)を推進する

ゴール8のターゲットは12項目あり、その中の1つに「すべての労働者の権利を保護し、安全・安心な労働環境を促進する」とあります。

失業者や差別による雇用待遇などさまざまな雇用問題がありますが、日本では、ブラック企業や過労死という言葉があるように、労働環境で劣悪な状況が一部にあることが問題視されています。近年では「働き方改革」の動きにより労働条件が見直されつつあります。

このゴール8の達成を目指すということは、貧困(ゴール1)や飢餓(ゴール2)などを予防することにも繋がっていることから、重要なゴールであると位置づけられています。

私たちにできること

- ・ 休みの日はしっかりと休む
- ・ 労働者としての権利を知る など

町の主要な事業との位置づけ

- ・ 夢のある地域農業推進事業
- ・ 企業誘致、企業連携推進事業 など